

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農業ビジネス支援課
 担当名：農商工連携・6次産業化担当
 内線：4095 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B12	農業の6次産業化支援事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	普及活動推進費	
事業期間	平成25年度～平成28年度	根拠法令	地域資源を活用した農林漁業等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律	戦略項目	08	埼玉農業の競争力強化			
				分野施策	030201	収益力ある農業の確立			
<p>1 事業の概要</p> <p>農業の6次産業化に取り組む農業経営体の発展段階に応じて、戦略的かつ実践的な支援を行い、農業経営の多角化と強化を図ることで、収益力向上と地域振興を目指す。</p> <p>(1) 6次産業化経営革新支援事業 498千円 配当留保分の減</p> <p>(3) 6次産業化実践支援事業 147千円 配当留保分の減</p> <p>(4) 6次産業化支援体制整備事業 22,138千円 事務費の節減に伴う減、補助金交付決定に伴う減</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 6次産業化経営革新支援事業 6,774千円 地区相談会や経営実務研修、個別コンサルティングを実施する過程で経営志向を明確にし、支援対象を選別しながらタイプ別の専門的支援を行うことで、経営能力を向上させる。</p> <p>イ 6次産業化研究会事業 2,807千円</p> <p>ウ 6次産業化実践支援事業 2,089千円 上記研究会の検討結果を踏まえて、今後成長が期待される12事業者等に対し、普及指導員や専門家による技術指導や商品開発・販路開拓の実践を支援する。</p> <p>エ 6次産業化支援体制整備事業 47,297千円 国の支援制度の活用に向けたネットワーク構築や総合化事業計画の作成支援及びフォローアップを行うとともに、地域ぐるみの取組を行う市町村等への経費助成を行う。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 目標 経営革新を意識した戦略的な6次産業化を農業者に定着させ、収益力を高める。</p> <p>イ 達成水準</p> <p>経営ビジョン策定件数 100件 6次産業化による新商品の開発 100品目(平成27年度まで 毎年度10品目) 重点支援対象12事業者の農産加工品年間販売額 1.2億円 2億円(平成27年度まで) 6次産業化法に基づく総合化事業計画の作成 15件</p> <p>(3) 補正予算の概要</p> <p>ア 6次産業化経営革新支援事業：配当留保分の減 498千円 ウ 6次産業化実践支援事業：配当留保分の減 147千円 エ 6次産業化支援体制整備事業：事務費の節減に伴う減及び補助金交付決定に伴う減 22,138千円</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) (県10/10) (2) (国1/2・県1/2) (3) (県10/10) (4) (国定額),(国1/2・県0)市町村・農業者等1/2以内</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>普通交付税(単位費用) (区分) 農業行政費 (細目) 活性化推進事業費 (細節) 活性化推進事業費</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×5人=47,500千円</p>									
財 源 内 訳									
予算額		国庫支出金					一般財源		補正後の 予算額
決定額	22,783	22,138					645	35,328	
現計額	58,111	48,624					9,487		